

令和元年9月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和元年9月分について、輸出は「電池」、「二輪自動車類」などが増加したものの、「電気回路等の機器」、「自動車の部分品」、「科学光学機器」などが減少したことから対前年同月比38.4%の減少となった。また、輸入は「医薬品」、「金属製品」などが増加したものの、「半導体等電子部品」、「通信機」、「衣類及び同附属品」などが減少したことから、同23.7%の減少となった。

その結果、差引額は142億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	735億円	▲38.4%	877億円	▲23.7%	▲142億円	—
	6カ月連続の減少		2カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 電池	2億円	+28.3%	輸入	増加品目	(1) 医薬品	143億円	+92.6%
		(2) 二輪自動車類	1億円	+1.2%			(2) 金属製品	35億円	+6.8%
		(3)					(3) 事務用機器	34億円	+3.4%
	減少品目	(1) 電気回路等の機器	31億円	▲69.4%		減少品目	(1) 半導体等電子部品	67億円	▲55.1%
		(2) 自動車の部分品	16億円	▲71.7%			(2) 通信機	25億円	▲73.8%
		(3) 科学光学機器	37億円	▲50.6%			(3) 衣類及び同附属品	28億円	▲43.0%
	主要地域 増減	アジア、EU、アメリカが減少				主要地域 増減	アジア、アメリカが減少、EUは増加		

（参考）ドルレート・・・106.69円（前年 111.13円）4.0%の円高ドル安

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。